

オンライン請求システムも IPv6での接続が可能です

2021年10月から**IP-VPN(IPv6)**で接続できるようになりました。

※「電子情報処理組織の使用による費用の請求に関する届出」が変更され、オンライン請求システムについても、オンライン資格確認等システムと同じ通信方法であるIPv6で接続することができるようになりました。

IPv6での接続には、**多くのメリット**があります。
是非、切替えを検討願います。

IPv6に変更するメリットとは？

メリット1

オンライン請求システムへの接続がスムーズになります。



メリット2

ネットワークの通信速度が速くなります。

※ 利用者様の環境により、通信速度に変化がみられない場合があります。



メリット3

フレッツ光「スーパーハイスピード隼」を利用できます。

※ (NTT西日本エリア限定)

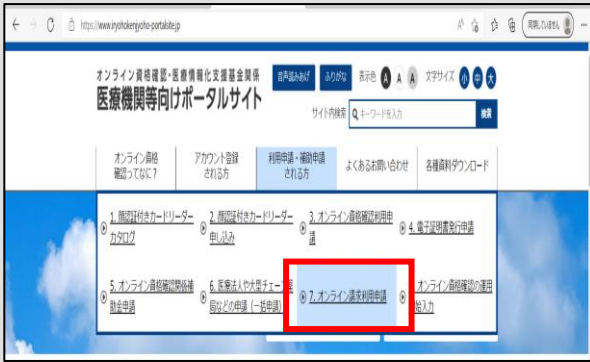
【接続可能回線一覧表】



IP-VPN (IPv6) への変更手続は、裏面へ👉

① 「インターネット」又は「紙」で申請を行ってください。

インターネット
で申請



【申請画面】



※電子申請を初めてご利用する場合は、医療機関等ポータルサイトのアカウント登録が必要です。

紙で
申請

電子情報処理組織の利用による費用の請求に関する届出

電子情報処理組織を使用して厚生労働大臣の定める方式に従って電子情報処理組織の利用による費用の請求を（開始・変更）することに関し、「従来の紙付及び公費負担医療に関する費用の請求に関する省令」の規定に基づき届け出ます。
なお、事業者が医療機関のオンライン請求システム利用規約に同意します。

（事業支払機関名）	届出	届出者	住所	令和 年 月 日
医療機関（薬局）コード		点 数 表 区 分	医師・DPC・療科・課別	
医療機関（薬局）名		電 話 番 号		
医療機関（薬局）所在地		郵便番号		
レセプトのプログラム名称		請求開始・変更年月	支 払 年 月 請求区分から	
レセプトプログラムのバージョン （プログラムの作成者の氏名）		プログラムの基本アット（CSV） プログラムのオンライン資格確認システム接続		
オンライン請求システムに準拠する 事業者（医療機関）の名称	有・無	確認試験の実施	有・無	
電 気 通 信 回 線	IP-VPN接続（IPv4） IPv6 デュアルスタック	IP-VPN接続（IPv6） オンライン資格確認と同一回線 オンライン資格確認と異なる回線	有・無	必 要 な 注 記
備 考		インターネット接続 （ドメイン）による医療機関名		

【紙申請】



※NTTに申込後に、「開通のご案内」が届きます。「CAF」又は「COP」から始まる「お客さまID」（11～13桁の英数字）が必要になります。

※紙の場合は、必要事項を記載し、最寄りの支払基金支部及び国保連合会へ提出願います。

お客さまIDの申請誤りがある場合、再申請となり申請内容反映までご利用ができませんためご注意ください。



② 「IPv6への設定変更」を行ってください。

オンライン請求システム等
接続ガイド1.1版
【ネットワーク設定】
IP-VPN接続方式(IPv6利用)
※オンライン資格確認等システムは未利用または別な接続方式で利用している場合
2022年3月

※本手順は、「IP-VPN接続方式(フレッツ光による接続)」のIPv6（オンライン請求システム接続）の手順を示したものとします。別な接続方式の場合、「オンライン請求及びオンライン資格確認等システム接続可能回線・事業者一覧表」に記載の問合せ先へお問い合わせください。

【接続ガイド】



※支払基金から「手続き完了」のお知らせが届きましたら、**接続ガイドを参照**の上、設定の変更を行ってください。

留意事項

- NTT以外の回線を使用している場合は、IPv6での接続はできません。詳細は、「オンライン請求及びオンライン資格確認等システム接続可能回線・事業者一覧表」をご確認願います。
- 利用者のネットワーク構成によっては、IPv6に変更できない場合があります。事前に、ベンダー等にご確認ください。